

もおか



編集/発行：真岡市教育委員会 学校教育課教育政策係
TEL: 0285-81-9052 FAX: 0285-83-4070

〒321-4395 栃木県真岡市荒町5191番地
E-mail: gakkoukyouiku@city.moka.lg.jp

バックナンバーは
こちらから!



目次	P1 夢の教室 真岡市の文化財（大前神社）	P2・3 もおかの学校給食 ～子どもたちの笑顔と元気のために～	P4 学校紹介（西田井小学校） 学校の働き方改革
----	--------------------------	------------------------------------	-----------------------------

夢の教室 夢に向かって大きく羽ばたけもおかっ子!

夢の実現に向けて努力してきたアスリートや元選手が教壇に立ち、自分の経験をもとに、夢に向かって努力することの大切さを伝える「夢の教室」。真岡市では、5年生を対象に平成25年から実施しています。

令和4年度は、夢先生として元サッカー選手の菅和範さん、元ボクシング選手の藤岡奈穂子さん、セパタクローの現役選手青木沙和さんが、それぞれ大内東小学校、大内西小学校、大内中央小学校を訪れました。



夢先生と記念撮影（大内東小学校）

第1部は、夢先生と子どもたちが体育館で体を動かし、ゲームを通して仲間と協力することや相手を思いやることの大切さを学びました。

第2部は、夢先生による夢トークの時間。小学生だった頃のエピソードや挫折した経験、心に残った試合等について、熱く語ってくれました。

夢先生の「失敗を恐れずどんなことにもチャレンジ!」という言葉に、子どもたちは、夢に向かって一歩踏み出す勇気が湧きました。



夢先生の授業（大内中央小学校）

DREAM ~夢があるから強くなる~

第3部は、一人一人が自分を見つめ、将来の夢やそのために今できることなどを夢シートに書きました。夢先生からの心のこもったメッセージやサインは、素敵な宝物となることでしょう。



児童の夢シート（大内西小学校）

※「夢の教室」はJFA（日本サッカー協会）がこころのプロジェクトとして主催しています。

真岡市では、ふるさと真岡に誇りと愛情を持ち、未来に羽ばたく、心豊かでたくましい「もおかっ子」の育成を目指して様々な取組を行っています。詳しくは、教育委員会HP「教育長の部屋」をご覧ください。



真岡市の文化財 No.3

神社建築は、日光東照宮で彩色・彫刻の粋を極め、庶民信仰を背景に北関東で急速に広まりました。大前神社の本殿、拝殿及び幣殿は、装飾神社建築の先駆けとして、平成30年度に国の重要文化財に指定されました。鮮やかな色彩と日本的な幾何学デザイン、そして組物彫刻の豊かな表現を鑑賞してください。

大前神社 ~装飾豊かな神社建築の先駆け~



もあかの学校給食

真岡市では、第一学校給食センター・第二学校給食センターで、小学校14校・中学校9校・保育所2か所分の給食を作っています。

子どもたちに毎日給食を作り、届ける上でどんなことを大切にしているのか、第一学校給食センターの皆さんにお話を聞きました！



給食のメニューを考えるとき大切にしていることは何ですか？

栄養教諭 金澤さん 望月さん 管理栄養士 足立さん

家庭で食べる食事は、子どもたちが好きなメニューになることが多いので、給食を通じてさまざまな食べ物に出会えるよう、色々な種類の食材を使用するように心がけています。

苦手な食べ物でも、友達と一緒に食べることで楽しく食べられることが、給食の良さだと思います。

1つの給食に、子どもたちの成長を願うたくさんの方が携わっていることを、ぜひ知ってほしいと思います。



毎日の給食を調理する上で心がけていることは何ですか？

調理員 岩田さん 野口さん 菅谷さん

常に安全・安心を第一に考えて調理しています。小学校1年生でも食べやすいよう、食材の硬さや大きさに注意しています。

大量の食材をかきまぜたり大きな釜へうつしたりするのは重労働。肩や腰が痛くなるのは毎日のことですが、健康管理に気を付け、みんなで協力しながら声を掛け合って作業しています。

1番うれしいのは、おいしく食べてくれること。

ときどき子どもたちにお手紙や、「おいしかった！」という声をいただくのが本当にうれしく、励みになっています。



子
ど
も
た
ち
の
笑
顔
と
元
気
の
た
め
に

給食はどのように各学校へ届けていますか？

配送員 大塚さん 松本さん



ドライバーと助手が2人1組でトラックに乗って届けています。絶対に事故がないよう、中身がこぼれないよう注意しながら学校内まで運びます。**もしも事故があったら、子どもたちの給食が届かないからです。**

普段子どもたちと接する機会はほとんどありませんが、**笑顔で楽しく、おいしく食べてほしいという気持ちで届けています。**

給食の人気メニューをご家庭でも作ってみませんか？

野菜の人気メニュー「いそべあえ」レシピ (給食センターHP)



小中学生が選ぶ！給食人気メニュートップ3



学校現場では...

学校では、給食の時間も大切な教育の場ととらえています。

- 自分たちで配膳する (協力・協働)
- バランスの良い献立 (栄養や食文化)
- 給食中のコミュニケーション (人間関係)
- 正しい姿勢や食事のマナー (社会生活)

など、子どもたちは栄養をとるだけでなく給食の時間に多くのことを学んでいます。



給食の配膳の様子 (大内中学校)

第一学校給食センター ☎ 0285-82-3564

第二学校給食センター ☎ 0285-74-0321

第一学校給食センター 調理作業の様子はこちら (HPリンク) →





西田井小学校

— 教育目標 —
よく考え 本気で学ぶ子
よく働き 親切な子
じょうぶで がんばる子



西田井小のHP



旧校舎（1980年の卒業アルバムより）

西田井小学校ではJRC（青少年赤十字）活動を、昭和24年の加盟以来、学校教育に生かしています。「気づき 考え 実行する」を合い言葉に、人のため、学級のため、学校のためになる活動を、児童と先生が共に考えて取り組んでいます。毎月の「よい子の日」にはJRC委員会の児童が中心となって、募金活動や、エコキャップ、書き損じハガキ、使用済み切手の回収を行っています。創立記念児童集会では、縦割り班（1～6年生）でウォークラリーを楽しんでいます。児童集会の計画・運営を代表委員会児童や6年生が行い、子どもたちの主体性を育てています。縦割り班の異学年児童が仲良く協力して、楽しく活動しています。



学級VS(ボランティアサービス)



児童集会(飛行機飛ばし)



授業風景



休み時間の様子



運動会(西田井ソーラン)



サツマイモ掘り



学校支援ボランティア(図工)



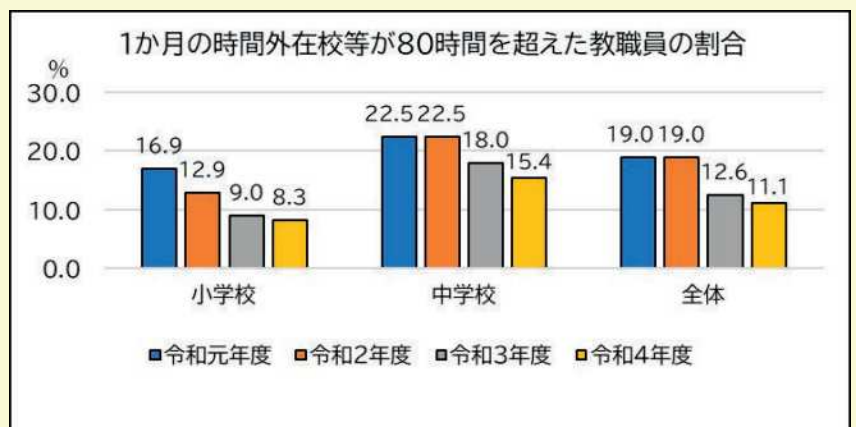
奉仕作業

—学校における働き方改革を推進しています—

時間外80時間を超える教職員の割合は減少傾向に

真岡市教育委員会が策定した「学校における働き方改革プラン（第2期）」によって、小中学校ともに、過労死ラインの80時間を超えた教職員の割合は、令和4年度まで減少傾向にあります。該当する教職員がまだ一定数いる現状があります。

今後もよりよい働き方を目指して、取組を進めていきます。



教師が児童・生徒と向き合う時間を確保するために、ご理解とご協力をお願いいたします。



真岡市の学校における働き方改革はこちら



もう一步努力するところ おもいやりのところ かんじ、考え、学ぼうとするところ

皆様のご意見ご感想をぜひお寄せください。 アンケートはこちらから！
「教育委員会だより 第7号」は12月発行予定です。

